

## 公共交通空白地域タクシー利用料金助成事業の実施について

公共交通空白地域タクシー利用料金助成事業について、令和5年度の事業が完了しましたので下記のとおり報告します。なお、当該事業は令和4年度から引き続き、市内の公共交通空白地域に居住する70歳以上の市民を対象として実施しました。

なお、令和6年2月からの配布分は制度を一部見直して、実施いたしました。

### 1. 和光市公共交通空白地域タクシー利用料金助成事業

#### (1) 前期（令和5年4月～令和5年9月）

- 配布枚数 12枚
- 対象者数 256名
- 総配布枚数 3,072枚
- 利用枚数 1,300枚（利用率 42.3%）

#### □利用枚数内訳

利用月	利用枚数
5月	254枚
6月	275枚
7月	253枚
8月	208枚
9月	310枚
合計	1,300枚

#### (2) 中期（令和5年10月～令和6年1月）

- 配布枚数 8枚
- 対象者数 259名
- 総配布枚数 2,072枚
- 利用枚数 878枚（利用率 42.4%）

#### □利用枚数内訳

利用月	利用枚数
10月	193枚
11月	278枚
12月	162枚
1月	245枚
合計	878枚

(3) 後期（令和6年2月～令和6年3月）

令和6年1月に和光市内循環バスの運行見直しが行われたことから、公共交通空白地域及び対象人数が以前より大きく減少しました。

また、タクシーチケットの配布方法については、希望者からの申請に基づく方式に変更しています。加えて、配布対象者を、公共交通空白地域の居住の70歳以上の方の他、福祉の里（和光苑、桜の里、ナーシングホーム和光）の居住者も含める制度を試行しています。

これは、この度の市内循環バスの見直しにより、福祉の里へ行くことが困難となった方に対するの暫定措置として試行しているものです。なお、当該施設居住者はタクシーチケットを親族等への譲渡を認めておりますが、使用用途については、同施設への移動のみに限定しています。

- 配布枚数 6枚
- 対象者数 37名（公共交通空白地域の居住者数）
- 総配布枚数 150枚（公共交通空白地域：11名、福祉の里：14名）
- 利用枚数 75枚（利用率 50%）

□利用枚数内訳

利用月	利用枚数
2月	14枚
3月	61枚
合計	75枚

## 2. 令和6年度事業の実施について

令和6年度においても前年度から引き続き、当該事業を実施します。

なお、制度の概要については令和6年3月までと同様、申請に基づきタクシーチケットを配布することとし、対象者は公共交通空白地域と福祉の里の居住者とする。

事業期間 令和6年4月～令和7年3月

※タクシーチケットの有効期限は下記のとおり半年毎とする。

- 上期：令和6年4月～令和6年9月
- 下期：令和6年10月～令和7年3月

配布枚数 12枚

対象者数 36名（公共交通空白地域の居住者数 ※令和6年4月現在）